

桑名文化協

令和8年3月15日

第59号

桑名市文化協会
桑名市中央町2丁目37
TEL 24-1361
<https://bunkyo-kuwana.jp>

新春六華苑祭

音楽の祭典
感謝の気持ち

音楽部門 廣瀬あゆみ

(オカリナはなみずき)

私たちは「オカリナはなみずき」といいます。「音楽を通して社会につながる活動」という講師の理念において日々練習しています。本年も六華苑祭が開催されましたことを、心からお慶び申し上げますと共に、出演させて頂きましたことを大変光栄に思います。開催日は、陽気もよく、お客様も多く来て頂いたことと思います。さて、オカリナについて少し書かせて頂きます。オカリナは土でできており、陶器と同じく焼いて作られています。そのため、寒い所での演奏は、注意が必要です。オカリナが大変冷たく、手指も冷たいので、落としてしまいそうに

なることもありますし、正しい音が出にくいのです。演奏者が同じ音を出しても、それぞれ微妙に違う音になり、美しい合奏ができません。そのため、冬はカイロが必須でオカリナをあたためて準備しています。



また、準備は他にも大事なことがあります。演奏の本番を想定した練習を事前に必ず行います。時

間の配分なども大切です。

私たちは、演奏できる喜びと感謝を感じ、聴いて下さる方々に演奏でお伝え出来たら幸せです。私たちのオカリナの音色が聴いて下さる方々の心に届きますように、これからも演奏を続けて参りたいと改めて思いました。

多度雅楽会

芸能I部門 田中松緑

(多度雅楽会)

子供達に舞を伝え続けて20周年。2007(平成19)年「文化芸術による創造のまち」文化庁支援事業に指定、鳥と蝶の子供舞「迦陵頻」と「胡蝶」を復興。継承を続けて、多くの子供たちと出会い、六華苑の春秋舞台にて楽しい時間を重ねてまいりました。

六華苑を舞台にした当会の舞楽会が先行して、庭園結婚式の演出や新春六華苑祭が桑名市の恒例行事となった経緯があり、市民が文化芸術を、市民会館や公民館ではなく文化財とともに楽しむ機会を提供してきました。近年の新春雅楽はさらに一歩進めて、和館前庭園から洋館玄関前広場に舞台を移して、洋館とともに映える演出になりました。



屋外演出は、天候に左右され、雪や寒さで観客に恵まれない年もありますが、毎年続けることで、晴天の時は屋内にはない装束や舞台の特別な光景をお楽しみいただけます。本年は、運良く晴天の暖かい日に恵まれ、多くの観客に慶祝の舞台をご覧いただきました。

宮中では天皇陛下即位を慶祝して上演される「太平楽」。舞人の装束が高価かつ着付けに40分以上かかる希少な舞で、着付けで上演時間が遅れることになって恐縮でしたが、大学生と高校生の若い舞人2名の美しさとともに、15分ダイジェストの上演がたいへん貴重な時間となりました。

「桑名市民芸術文化祭」を終えて

趣味教養祭展示 手作りの楽しみ

趣味教養部門 小池美紀

(ハッチワーククラフトちくちく)

毎年、何かのテーマを立てて、みんなで目標に向かって日々の作品を作っています。

今年は、花のパターンのサンプラーキルトを作りました。パターンは、同じでも、配色・セッティングで個性豊かな作品が出来上がりました。その他は、季節のタペストリーやバッグ、小物など作りたい物を見つけ、アレンジを加え、自分らしい物を作っています。

体験も毎年楽しみにして来て頂く方もあり、手作りの良さを楽しんで頂ける様に新しい物を考えて提供しています。

今年も無事、文化祭を終えて、ホッとしながら来年のテーマを考え作品をちくちくしています。



音楽のフルコースを 味わった1日

音楽部門 葛巻ゆかり

(個人会員)

世代やジャンルを超えて様々な音楽が集う「音楽のフルコース」、私は産休・育休を経て、6年ぶりにこのステージに戻ってきました。今回はマリリンバデュオ・Tuk-Wanna (ツクワナ)での出演です。

一曲目は、マリリンバを縦に配置し、奏者が向かい合って演奏する「2+1」を披露しました。続いて二曲目は、自身でマリリンバデュオ用に編曲した「リベルタンゴ」。この曲では、演奏中に奏者の立ち位置が素早く入れ替わる仕掛けを取り入れ、視覚的にも楽しんでいただけるパフォーマンスを目指しました。そして最後の曲は、ミッキーマウスの耳をつけて「ジャンポリミッキー！」を演奏。お客様からの拍手子が広がり、会場全体に一体感が生まれました。

また今回は、オカリナ演奏で活躍されている「オカリナはなみずき」さんのステージで共演させていただきました。オカリナとマリリンバの優しい音色で紡いだ「精霊



流し」は、心地よく会場に響き渡り、私にとって大変貴重な経験となりました。今年も六団体が出演し、それぞれの個性がステージで輝いた「音楽のフルコース」。出演された皆様の演奏を客席や舞台袖で聴く事ができ、多くの刺激を受けました。今回の開催が今からとても楽しみに待ち遠しいです。

消費文化研究会 話題提供

社会文化部門 城田吉孝

◇介護サービスのマーケティング

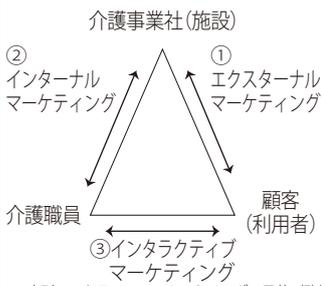
消費文化研究会代表 城田吉孝

二〇二六年に日本の人口は六人に一人が75歳以上の後期高齢者となる。介護サービスは措置から契約に変化している。介護サービス事業者は施設経営についてマーケティング志向が要請されている。

- ①施設と顧客との関係をエクスタernalマーケティング
- ②施設と介護職員との関係をインタernalマーケティング
- ③介護職員と利用者の関係をインタラクティブマーケティング

と呼んでいる。サービス業では介護職員と利用者との接点が重視されている。介護サービスではサービスの手順、従業員裁量などサービス内容や手順は利用者のニーズに対応し変更する、職員に裁量を与えるなどの対応が要求されている。また職員の態度や対応の丁寧さが求められる、利用者の権利意識もある。介護サービス施設の規模などの課題も考えられる。

介護志向のマーケティング



出所：コトラー・アームストロング・恩蔵（監修）
「コトラーのマーケティング入門」1999.303頁
（引用：和田充夫・恩蔵直人・三浦俊彦共著2001年
「マーケティング戦略」(有斐閣)298頁一部修正）

◇上手な介護サービスの選び方

とサービスを利用する場合



講演 東京福祉大学講師
近藤 重晴

介護サービスを利用する場合、桑名市役所介護高齢課や地域包括センターに相談し、要介護・要支援認定の申請を行う。要介護1・5と認定され在宅でサービスを利用する場合は、居宅介護支援事業所と契約を行う。ケアマネジャーがケアプランを作成する。（要支援1・2は、地域包括支援センターが担当）ケアプランには利用するサービス内容や利用回数等が記載され、ケアプランに沿ってサービスを利用する。介護サービスは種類や事業者数が多いため、自分の希望や困っていること、ご自身が将来どのようなになりたいのかもケアマネジャーに伝えながら、一緒に作成する。相談しながらサービスを選ぶ事が大切だ。

◇「桑名の千羽鶴」と「折り紙」

消費文化研究会 井内康雄

桑名の千羽鶴では、祝鶴の紅白「妹背山」折り紙は「千支の馬」等に挑戦。展示では「創作連鶴」を行い、親子が熱心に見学した。

令和七年度 桑名市文化功労者表彰を受けて

茶華香道部門

谷古宗正 (遠州流茶道)

令和七年十月三十一日、茶華香道部門に所属する茶道裏千家、表千家流、煎茶松風流、遠州流茶道の茶道四流派は、永年にわたる茶道の活動により、桑名市の文化の振興発展への貢献が認められ、市長から桑名市文化功労団体として表彰していただきました。この度の表彰の栄を浴し、参列の各流派を代表いたしまして感謝申し上げます。また、文化協会設立当初から六華苑での茶道文化の振興・発展にご尽力いただきました諸先生方にも感謝いたします。

昨年は桑名市六華苑で月釜茶会が開始されて三十年の節目を迎えた年でした。六華苑は平成五年に開苑し、桑名市文化協会も同時期に発足しています。六華苑での月釜茶会は六華苑から桑名市文化協会への働きかけで、平成七年から茶華香道部門によって開催されるようになりました。

当初は茶道五流派で年十回の月釜茶会と華道展を開催してまいりました。六華苑では月釜だけでなく十一月には市民芸術文化祭のお茶会・華道展、四年に一度のお香の席、また、花菖蒲まつり協賛の菖蒲茶会も九華公園との二会場で開催してまいりました。

催してまいりました。

近年は、少子高齢化の影響で会員数の減少から部門を退会されるお流儀もあり、菖蒲茶会が休会、六華苑での華道展が終了、開催月も年六回になっており、いささか寂しさも憶えますが、今後も茶道を通じた文化活動を続けることにより、次の世代に引き継がれるよう努力して参ります。



◆美術部門展によせて◆

美術部門 山田典男

(青黄会)

今年度の桑名市民芸術文化祭、新春六華苑祭の美術部門展を通して、多くの市民の皆さまに多彩な作品をご覧いただけたことを感謝します。絵画や写真、書道、彫刻、陶芸などの作品から作者の思いや工夫が伝わり、来場者が足を止め、じっくりと作品に向き合う姿を見ると、作品が人の心に訴える力を持つていることを実感しました。

会場を巡りながら「良い作品とは何だろう」と考えました。私にとつての良い作品とは、何度見ても飽きることなく、そのたびに新しい表情や気付きを与えてくれるものです。まさにそうした魅力が備えた作品にいくつも出会うことができ、深く心を動かされました。

また、創造性や感性は美術だけで育まれるものではなく、音楽や文学に触れたときの感動、自然の風景に癒される瞬間、人との会話や日常の小さな出来事に心が揺れる体験など、さまざまな場面が積み重なって形づくられていくものだと思改めて感じました。出展者の皆さんも、日々の暮らしの中で得た思いや発見を大切に、それぞ



れの作品に込められているのだろうと思います。多彩な作品に触れたこれらの美術展は、私自身にとつても、日常の中で心が動く瞬間をより大切にしたいと感じさせてくれる、豊かで実りある時間となりました。今後も、市民の皆さまと創作の喜びを分かち合える場を大切に育てていきたいと願っています。

桑名市文化協会 懇親会

令和8年2月22日(日)、くわなメディアライヴ多目的ホールにて懇親会を行いました。会員が部門や分野をこえて交流し、お互いに次の活動に向けてのエネルギーを得られる会となりました。

昨年に引き続き、今年も手づくり懇親会で、役員理事の担当者は企画準備から運営に至るまで頑張りました。多くのアトラクションが披露され、文化協会ならではの懇親会を楽しみました。

スペインの風が吹きました



ルナ・フラメンカ



平家物語の一節を心情豊かに



演劇集団 Cブレンド

優雅さの中にも力強さが



西川流舞踊 紫会

心に響く音色です



都山流尺八

昭和歌謡を元気よく



琴伝流大正琴 みさき会桑名・多度

令和八年度 月釜日程表

開催時間 午前10時～正午、午後1時～午後3時30分

(入場受付は午後3時まで)

開催場所 六華苑 離れ屋

呈茶券 前売券 1,000円

六華苑入苑料込・茶道各流派師範宅・六華苑で販売

当日券 700円

(六華苑入苑料別)

(入苑料：高校生以上460円、中学生150円)

- ◆最新の情報は、桑名市文化協会ホームページをご確認ください。
- ◆参加の際は、感染防止対策へのご協力をお願いします。
- ◆体調のすぐれない方は参加をお控えください。

開催日	担当流派
令和8年 4月18日(土)	表千家流
※この日は、「県民の日」記念事業にあわせ、入苑料は無料となります。	
呈茶券は、前売・当日共に700円になります。	
6月21日(日)	遠州流茶道
9月20日(日)	茶道裏千家
令和9年 1月17日(日)	茶道裏千家
3月21日(日)	表千家流

お問い合わせ

桑名市文化協会事務局
(桑名市観光課内)
TEL 0594-24-1361
ホームページ

<https://bunkyo-kuwana.jp>



令和8年度 桑名市文化協会 育成補助金募集のお知らせ

桑名市文化協会では、桑名市の芸術文化振興のため、文化協会会員が企画して行う事業に対して、補助金を交付します。令和8年度の育成補助金を申請される方を募集いたします。

○補助対象団体等

文化協会の個人及び団体。ただし、令和8年4月1日をもって、桑名市文化協会に在籍1年以上で、令和6年度・令和7年度に補助を受けていない会員。

○補助金の額

事業企画実施に要する交付対象経費の80%以内の額で30万円を限度とする。

○応募の方法

文化協会ホームページ掲載の申請書式をダウンロードして必要事項を記入の上、同事務局へ提出申請する。紙の申請書が必要な場合は、事務局窓口にて受け取り可能。育成補助金書式のダウンロードはこちら↓



○応募受付期間

令和8年3月2日(月)～

令和8年3月31日(火)

(令和8年4月1日～令和9年3月31日までの実施事業に限る)

※令和8年度募集より桑名市文化協会育成補助金要綱・運用規定を

改定しました。

第34回 定期総会のご案内

〔日時〕令和8年5月10日(日)

午前10時から

(受付は午前9時30分から)

〔会場〕桑名市パブリックセン

ター 大研修室

*各部門から代議員の選出をしていただきます。

令和7年度

新入会員の紹介(敬称略)

(3月1日現在までに入会の会員)

芸能I部門

千子夫馬太鼓

文化協会へ新入会員 大歓迎♪

主に桑名市内で文化活動を行っている団体さん、個人の方、一緒に桑名市の文化芸術活動を盛り上げていきませんか？

お問い合わせはお気軽に♪



文協文芸

〔文学部門〕

詩 〈現代詩やまぶき〉

くちぐせ

岡本妙子

もうじき三途の川を渡ります
ふり返ると

人に恵まれた人生でした

やさしい夫に出会い

やさしい娘をさずかり

やさしい友にかこまれた

笑いのたえない人生でした

まかぬ種は生えません

これがくちぐせ

父母が、祖父母が

きつと良い種を

まいてくれた



水郷花火

堀川孝子

ドーンと花火が上がった
特等席だというチケットを
四枚並べて

「花火を見にいこう」と
同居する息子夫婦が誘ってくれた

一日中 床の間を背にして

空いた穴を埋めること以外に
余念のない夫は

「やめとくわ」と
数独にはまっている

圧迫骨折で

またギブスがはずせない

私の手を握って

「私が行くから」と

引つ張り出してくれた孫娘

潮風が吹いている

海からのさざなみが

川上へ川上へと遡さかのぼって行く

中州に仕掛けられた花火が

水面をおどる

ヒュー ドーン

空いっぱいには色鮮やかな光の花々

パチパチパチパチパチパチ

火の粉になって消えていく

世界のあちこちの空を

鋭い光が飛び交い落下した後

瓦礫がれきの山を前にして

悲嘆あまがえに暮れる人々の姿が甦よみがえる

ドーンと響き渡る音よりも早く
水郷の空に広がる
平和のシンフォニー
おーと湧き上がる歓声
鳴り止まない拍手

潮騒のないだ夜道を

支え

灯ともししてくれた孫娘の光あかり

鎮まった空から

小さな星たちが見ていた

轍

水谷善幸

机に重ねて本を積む

ページに残る過去と未来の跡

真っ白だったページの汚れ

ほくそえむようにじつと見る

手垢で染まったページ

過ぎ去ってしまった証

少しの満足と大きな後悔

真っ白いページ

開けることを拒否するページ

未来の言葉を教えてくれるのか

紐解くことに希望があるのか

また本を重ねて積む

一冊、二冊、三冊と

過去と未来

手垢で汚れてしまったページ

過去と未来の色違い

汚れてしまった色違い

未来もこの手で汚すのか

それとも読む時を得ず

きれいなままで残そうか

それとも何度も読み返し

過去を食べてしまおうか

轍を未来に残すよう

そうだ深く大きい轍

残そう深く大きい轍

生まれた証に生きた証に

食べてしまえ過去なんか

生まれた証と生きた証と

やさしい轍を残すよう

叔父

安田治三

古都に遊ぶ鳩

鳩よお前は知らない

歳月は遠ざかり嵐山に春が来る

山の桜や清い流れに重なる青春

目映い故郷を守るその心

瞳は澄んで血潮は負けじと騒ぐ

夢であれと願いながら

学徒は炎となつて紅の大空へ

古都に遊ぶ鳩

鳩よお前は知らない

山桜は散つて光陰過ぎてても

その純情を忘れ去つてはならない

風雨に耐えて苔むす豊

千年の夢幻を哀れ人の世を

古都は幾度見たか

俳句 〈俳句を学ぶ会〉

水谷 善幸

チョコレートバレンタイン日

義理の味

白球を手でこねながら聞く校歌

幼き手掛斐川堤土筆とり

改札や緊張隠せぬ受験生

受験場母校の校旗並び立つ

信義則公序良俗初講義

春の夕朧むらさき一夜灯

給料日餅こうて行く法然忌

花疲れ祭り宴にビールの森

夜桜や水面に揺れる九華濠

笹舟や流すゆびさき花の塵

春夏秋冬

安田 治三

(新年)

甘酒の湯気に憩う初詣

初春の社に向かい夢祈願

書初めは大きな夢を描きたいと

初詣母とつなぐ小さな手

かまくらに更に積もるか屋根高く

(春)

桜の芽も山景色とも食べるらん

肘ついて眺める湖は春琵琶湖

夜桜の宴は過ぎて葉桜に

春の海越えてアメリカ力遠くけり

れんげ草子供らにまみれ運動場

(夏)

炎暑も過ぎれば淋し浜辺かな

灯籠に寄り添い濡れし紫陽花よ

終日の雨の予報に読書せむ

栄西の人となり知り新茶飲む

今は昔虹を追いかけて弟と

(秋)

雁渡し山の端消えて峠道

地藏盆踊りの後は夢のあと

短くて今年の秋は儂くて

縁側の畳に座して青北風か

秋の蟬夕暮れに飛ぶフクロウか

(冬)

あちこちと師走と言えばなお忙し

村里へ隅なく響く除夜の鐘

愛おしや枯葉枯れ木に吾重ね

つぼんと遊んだ日々は火鉢より
大晦日墓石に菊を母徳ぶ

短歌 〈個人会員〉

三四郎の遠吠え⑤

短歌物語

伊藤 智之

私は、柴犬の三四郎の飼主です。

先日、桑名市役所の窓口で終活

ノートを頂いた。八十を超えた私

も人生の整理をする時期と思い纏

めてみた。私の人生は、中学生の

時の内臓破裂をとまなう交通事故

の後遺症による苦しみや痛みとの

闘いの日々であった。その闘病の

手段は、努めて障害を忘れること、

時には破壊的になることを辞さな

いことなどを心に励んだ。

特に亡き母の趣味であった短歌

には、のめりこみ短歌結社「潮音

社」に入社以来月七首今月までに

三千五百首の作品が出来た。障害

は歳とともにひどくなっているが、

七十年の年月が悟りを産んだ気が

した。

愚作だが、棺桶に入れて欲しい

歌を厚かましくも並べます。

★夕焼に南瓜の花の落ちるとき

我が罪ひとつ時効となりぬ

★赤蜻蛉一つ一つが夕焼けの

扉を開けて秋へ旅立つ

★眼帯を外せば熱き瞳より

夕焼け空に蜻蛉飛び立つ

★船縁に魚を釣り上げてかなしけれ

他人の心を覗きし如く

★傷口を貨物列車が通りたり

ただひたすらに過ぎゆくを待つ

★老いて尚ひとを恋ふるは不条理や

桜迷路に死ぬまで生きる

★この橋は三重と愛知の県境

日毎渡りて四十年すぐ

★やうやくに電気毛布の温もりて

老いの頭蓋に白梅の爆ず

★自転車のブレーキかけず坂下る

少年の顔 春へ旅立つ

★少年のバットは名刀 上段に

構へ大きく自己を創れり

★四角でも三角もい地球とふ

球体が平和であれば

★画用紙をはみ出すもよし少年の

描ける地球くるくる回れ

★戦争のドラマの度にテレビ消す

遺族会長の父を想へり

★破壊されし油田の後にしみわたる

憎悪の涙 地軸がぶれる

★帰り来し孫の笑顔に妻弾む

後出しジャンケン大きな拳

★敗戦後はや八十年人間の

寿命に近し緩むかんぬき

皆様に可愛がって頂いていまし

た柴犬の三四郎が昨年十二月に永

眠しました。ご厚情に感謝します。

桑名地名あれこれ(34)

大福村の牛頭天王社

社会文化部門
(個人会員)

大河内 浩

国道1号線沿い、大福の八重垣神社は、清和天皇貞観年間(八五九〜八七七)勅命により卜部清麿が尾張国海東郡(現・津島市)の津島神社神霊を京都へ勧請の途中神輿が暫留の地とされた古い神社で牛頭天王社と呼ばれました。

聖徳太子創建と伝えられる大福田寺は、鎌倉時代建治年間(一二七五〜七八)北勢桑名に七堂伽藍の大寺院として再建されたとか、

室町時代文亀年間(一五〇一〜〇四)に度会郡山田(現・伊勢市)から移ってきたとか諸説あります

が、天王社は大福田寺の鎮守で、万治3年(寛文2年(一六六〇〜六二))の頃に、大福田寺が東方へ

移ってからは大福村の鎮守となりました。大福は大福田寺に由来し

現在の福江町南端あたりに大福田寺の大門があつて大門村とも呼ばれ、大門祭の語源にもなります。

仏教信仰の牛頭天王は神社神道では進雄神に習合されます。日本書記に「須佐之男命彼土曾戸茂利

新羅国江原道春川郡牛頭山に赴き給ふ」とあり、朝鮮半島から泥舟で紀州へ帰還したとされます。



昭和33年10月1日指定桑名市無形民俗文化財八重垣神社大門祭は元来陰暦6月14日の祭で長年7月最終日曜でしたが令和6年の夏から7月下旬の土曜夜に祭日が変更されました。

明治元年(一八六八)明治維新の神仏分離令で、全国的にも天王社は八坂神社・八雲神社・八重垣神社と改称され、祭神は牛頭天王から須佐之男命と表記されるようになりました。八重垣の名は日本最初の和歌で、須佐之男命が詠んだとされる「八雲立つ出雲八重垣妻籠めに八重垣つくるその八重垣に(を)」に由来します。

桑名市指定無形民俗文化財「八重垣神社の大門祭」は、津島神社の神霊が滞在のとき、お供えの魚を捕るために松明を点して海浜へ行列した古儀が、五穀豊穡を祈る稲熟行事と重なったとされます。

ご賛助いただいております
特別会員の皆様
3月1日現在
(五十音順)

- 一般社団法人アーツスペース美園様
- 医療法人 桑名病院様
- 医療法人 誠会山崎病院様
- 魚重楼様
- お菓子処「和」様
- カネソウ株式会社様
- 株式会社 朝日鑄工所様
- 株式会社 歌行燈様
- 株式会社 グランビル様
- 株式会社 山水園様
- 株式会社 水谷精機工作所様
- 株式会社 レイ・ステージ桑名様
- 木村洋子様
- renewwater.com様
- 桑名シティホテル様
- 桑名三重信用金庫様
- 在日本大韓国民団三重県桑名支部様
- 茶道裏千家 丹羽宗俊様
- 中央不動産株式会社様
- 花新江場中店様
- 花乃舎様
- 光精工株式会社様
- ヒルカワ金属株式会社様
- 三重精機株式会社様
- 森田フードシステム株式会社様
- 諸戸コーポレーション株式会社様
- 有限会社 茶茂様
- 有限会社 丁子屋様

日頃よりご協力いただき、
深くお礼申し上げます。

編集後記

桑名文協第59号をお届けします。AI時代が到来し世の中様変わり。スマホで検索すればAIが的確に回答。映像もリアルでフェイク動画が拡散している。今後生活や仕事に大きな変革をもたらさざるを得ない。

そのAIにも苦手なことがある。AIは大量のデータをまとめて分析するのは得意だが、今のところ創造的行為は不得手。絵画や書道、写真など私が属する美術部門は創造的行為を主とする領域。

ただいざAIが進化し「AI作品展」が開催され「ライバルはAI」と言われるかもしれない。その時、人の手になる作品が「いいね」と言われるよう、この桑名の地で少しでも人に感動を与えられる創造的な作品を生み出す努力をしていきたい。(佐藤 武男)

- 広報担当副会長 安田 治三
- 広報担当副会長 岡本 早苗
- 委員 文学部門 水谷 善幸
- 美術部門 佐藤 武男
- 音楽部門 葛巻ゆかり
- 芸能I部門 杉野さおり
- 芸能II部門 多胡 俊一
- 芸能III部門 近藤美詠子
- 芸能IV部門 相原 千景
- 演劇部門 大嶋 敬子
- 茶華香道部門 大河内 浩
- 社会文化部門 加藤 誠
- 趣味教養部門